

解析学序論 B 中間試験

問 1 , 問 2 , 問 3 をそれぞれ別の解答用紙に解答せよ .

2007/06/05 服部哲弥

問 1 .

以下で定義される平面ベクトル場をそれぞれ図示せよ .

(i) $\vec{V}(x, y) = (x, y)$

(ii) $\vec{V}(x, y) = (y, -x)$

(iii) $\vec{V}(x, y) = (-y, x)$

問 2 . 原点を中心とする半径 1 の円 C のパラメータ表示 (反時計回り一周) を見つけて , その表示に基づいて積分を実行することで C の長さ $L(C)$ を求めよ .

問 3 .

(i) $\vec{V}(x, y) = (y, x), (x, y) \in \mathbb{R}^2$, は勾配ベクトル場であることを示せ . また , ポテンシャルを具体的に書け .

(ii) $\vec{V}(x, y) = (-y, x), (x, y) \in \mathbb{R}^2$, は勾配ベクトル場でないことを示せ .

問 1 (40) .

以下で定義される平面ベクトル場をそれぞれ図示せよ . $\vec{V}(x, y) = (x, y)$, $\vec{V}(x, y) = (y, -x)$, $\vec{V}(x, y) = (-y, x)$

- (i) 各点で原点から放射状に外向きのベクトル . 原点からの距離に比例して大きい .
- (ii) 各点で原点を中心としたとき時計回り向きのベクトル . 原点からの距離に比例して大きい .
- (iii) 上と類似の図だが反時計回り .

問 2 (30) . 原点を中心とする半径 1 の円 C のパラメータ表示 (反時計回り一周) を見つけて , その表示に基づいて積分を実行することで C の長さ $L(C)$ を求めよ .

たとえば , $\vec{u}(t) = (\cos t, \sin t)$, $0 \leq t < 2\pi$, など .

$$L(C) = \int_0^{2\pi} \left\| \frac{d\vec{u}}{dt}(t) \right\| dt = \int_0^{2\pi} \sqrt{(-\sin t)^2 + (\cos t)^2} dt = 2\pi.$$

問 3 (30) .

- (i) $\vec{V}(x, y) = (y, x)$, $(x, y) \in \mathbb{R}^2$, は勾配ベクトル場であることを示せ . また , ポテンシャルを具体的に書け .
- (ii) $\vec{V}(x, y) = (-y, x)$, $(x, y) \in \mathbb{R}^2$, は勾配ベクトル場でないことを示せ .

- (i) $f(x, y) = xy$, $(x, y) \in \mathbb{R}^2$, とおくと , $(\text{grad } f)(x, y) = \vec{V}(x, y)$, $(x, y) \in \mathbb{R}^2$, となるので , \vec{V} は勾配ベクトル場である . f がポテンシャルの例 ($xy + 1$ など $xy + C$ の形のもの) は全て正解) .
- (ii) $(\text{grad } f)(x, y) = \vec{V}(x, y)$, $(x, y) \in \mathbb{R}^2$, が成り立つ関数 (スカラー場) f があるとする . $\frac{\partial V_1}{\partial y}(x, y) = \frac{\partial^2 f}{\partial x \partial y}(x, y) = \frac{\partial V_2}{\partial x}(x, y)$ が成り立つはずだが , 左辺は恒等的に -1 , 右辺は恒等的に 1 , なのでこれは成り立たない .